



日鉄建材株式会社

NIPPON STEEL METAL PRODUCTS CO.,LTD.

冷間プレス成形角形鋼管
(プレスコラム)

(Cold-pressed Steel Square and Rectangular Tubes)



算定単位

1 t

算定対象段階

最終財 中間財製造段階 (原材料調達、原材料の輸送、製品の製造)
及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト: 君津プレスコラム工場

主な規格: 大臣認定、鉄連規格

形状: 角形鋼管

主な板厚 (単位mm、t=板厚): t=16~40

登録番号	JR-AX-23002E-A
適用PCR番号	PA-180000-AX-05
PCR名	建設用鉄鋼二次加工製品 (中間財)
公開日	2023年4月1日
検証合格日	2023年3月14日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AX-24012
検証有効期間	2028年3月13日

PCRレビューの実施

認定日等	2023年1月6日
委員長	松野 泰也 (千葉大学)

第三者検証者*

外部検証員 内田 裕之

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの
独立した検証内部 外部*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った
審査員の名前を記載。

問い合わせ先

日鉄建材株式会社 プレスコラム営業部

TEL: 03-6625-6290 <https://www.ns-kenzai.co.jp/>

① ライフサイクル影響評価結果

影響領域	生産+間接影響※1	生産のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	1600	3200	kg-CO ₂ eq
酸性化	-0.33	2.10	kg-SO ₂ eq
富栄養化	0.0022	0.031	kg-PO ₄ ³⁻ eq

※1：A1～A3およびDの合計 ※2：A1～A3の合計

内訳	項目	単位	合計	【A1】 原材料調達	【A2】 原材料の輸送	【A3】 製品の製造	【D】 間接影響
	気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	3.2E+03	3.1E+03	0.0E+00	7.8E+01	-1.6E+03
	オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	2.5E-06	2.0E-06	0.0E+00	5.4E-07	-2.9E-07
	酸性化	kg-SO ₂ eq	2.1E+00	2.1E+00	0.0E+00	3.8E-02	-2.4E+00
	光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	2.2E-02	2.0E-02	0.0E+00	1.5E-03	-3.4E-01
	富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	3.1E-02	3.1E-02	0.0E+00	3.1E-05	-2.9E-02

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目		単位
非再生可能資源	1.0E+03	kg
非再生可能エネルギー	3.4E+04	MJ
再生可能資源	1.4E+03	kg
再生可能エネルギー	-7.8E+02	MJ
淡水の消費	4.6E+00	m ³

③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)		単位
Fe	96.90	%
C	0.25	%
Si	0.55	%
Mn	2.00	%
P	0.03	%
S	0.02	%
その他	0.25	%

④ 廃棄物関連情報

項目		単位
有害廃棄物	0.00E+00	kg
無害廃棄物	6.2E+00	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤ 算定結果に関する追加情報

1)原料として、エコリーフとして公開され原単位登録されている日本製鉄株式会社の「建築構造用厚鋼板 (国土交通大臣認定品) BT-HT TMシリーズ、BT-LYP®」を使用し、原単位登録データ (JR-AJ-21007E-A) を使用している。

2)プレスコラムは、二次加工品であり、鋼スクラップは使用しないので原料の建築構造用厚鋼板 (国土交通大臣認定品) BT-HT TMシリーズ、BT-LYP®の間接影響効果のみを評価した。

本宣言ではJIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上記①ライフサイクル影響評価結果 内訳表上の【D】間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。

計算に使用したリサイクル率は93.0% (計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ (出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会) を使用)

3)原料の供給地と製造工場は同一敷地内にあるため、輸送はカットオフとした。

4)本宣言における③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。但し、各製品において構成成分における鉄の含有量が96.90%以下になることはなく、他構成成分の比率が調整される。

5)一次データは、2021年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。

⑥-1. その他の環境関連情報

—

⑥-2. 有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令

⑦ 使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3を使用した。また、スクラップ原単位 (スクラップ LCI) は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧ 備考

更新日：2024年7月30日 → 最新の原単位登録データ (JR-AJ-22007E-A) を適用

変更日：2025年1月31日 エコリーフマークからSuMPO EPDマークに変更。

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)